

Let's WKB



第2回 学校運営協議会 開催

7月29日(月)未だ梅雨明けが宣言されていなかった蒸し暑い日でしたが、第2回学校運営協議会を開催しました。

これまでの学校運営協議会は、学校運営協議会委員と校内のコミュニティ・スクールの担当者で行ってききましたが、学校運営協議会が導入されて2年目であること、学校運営協議会委員と教職員がより一層のパートナーシップをもって活動できるようになることを目指して、全教職員が参加しての会議となりました。

会議の様子を紹介します。

【コミスク委員によるプレゼンテーション「私、こんなことやっています」】



art studio tete 代表 石岡有佳子委員と学生団体レスタ 東 右京委員(当日は都合により坂本 徹議長)によるプレゼンテーションがありました。

石岡委員には、これまでも小学部のプログラミング教室において外部講師をお願いしていましたが、この他にもたくさんの団体とつながりがあること、またたくさんの資格をお持ちであることがわかりました。

続いて、学生団体レスタの紹介です。同団体顧問でもあり、本校学校運営協議会議長でもある坂本委員が、学生団体レスタについて活動目的や活動内容などを紹介してくださいました。

「ドラえものの空き地」の機能を再生する異年齢交流の場を創出するのがその目的とのことで、大学生の皆さん(一部高校生もいらっしゃいます)が、活動を計画、運営していらっしゃいます。



【井戸端会議(熟議)「スクール・ポリシーを実現するために」】

今年度策定した「青森若葉養護学校スクール・ポリシー」を見つめ直し、これらポリシーを実現するために、私たちの授業はどうあるべきかということについて、六つのグループに分かれて井戸端会議をしました。



各グループから出された主な意見です。

- 子どもの主体性を育むための手段としてアートが効果的である。
- 「思いや考えを適切に伝える力」を育むためには、相手に聞いてもらう経験を重ねることが大切であり、教師には子どもの言葉を補完し代弁する支援が求められる。
- 自分自身を知る、自分らしく生きるためには、自分を説明できる「手駒」をもつことが大切であり、また自分を取り巻く環境との関係で説明できるようにしたい。
- 「地域」には、実際に居住する地域の他に、学校が所在する地域という二つの捉えがある。教育活動を考える場合、学校の所在する地域を「地域」とする方が活動を設定しやすい。学校周辺の地域との関わり

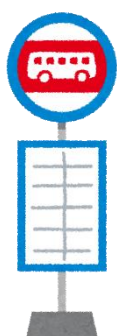
裏面も御覧ください。

の中で得た力を、卒業後に居住する地域の中で生かすことが理想である。

- スクール・ポリシーを実現するためには、集団での授業が必要不可欠である。特に、グラデュエーション・ポリシーに示した力を育て伸ばすためには、造道町会や学生団体レスタの力を拝借することが今後の活動の肝になると考える。
- 学生団体レスタの活動を見たときに、本校で行っている縦割活動が異年齢交流という視点からも有意義であることを再確認する。これら活動から相互に良さを認める、新たな気付きを得るなど、集団が苦手ながらも集団の意義を感じ、児童生徒の主体性向上に奏功している。
- 「自分の病状を正しく理解し、自分らしく生きる力」の育成は、社会人になっても必要な力で有り、在学中から考えることが大切である。
- 児童生徒の興味・関心に基づく活動を提供するには、学校だけでは限界がある。地域の方とのつながりを生かして、協力が得られるようにしたい。

蒸し暑い中でしたが、さらに熱を帯びた井戸端会議になり、夏季休業明けの授業づくりのヒントをたくさん得た本校職員です。また、これまで以上に、学校運営協議会委員との関係づくりができた実感しました。

次回学校運営協議会では、今回得た情報を生かし、これまた初めての取組となりますが、学校運営協議会委員に向けた「授業参観」を行い、更に「校長の思う学校の姿に近づいているか」について井戸端会議を行うことにしています。次回学校運営協議会は10月7日(月)10:00からです。



バス停清掃を行いました(7月19日)



青森市交通部の皆様の御理解・御協力の下、今年度も県病前バス停、自治研修所バス停の清掃に取り組んでいます。

今回は、造道町会の皆様、NPO 法人夢の里の皆様も一緒に活動してくださいました。

県病前バス停には、実際にバスを待つ利用者の方がいらっしゃいましたが、「暑い中お疲れさま」「どうもありがとう」と声をかけられ、少し照れくさいながらもはにかんでお辞儀をすることができました。

次回は、8月30日(金)10:40から11:25に行う予定です。造道町会の皆様、そして私たちの活動に賛同いただける皆様、御一緒にいかがでしょうか？



造道町会夏祭りに参加しました(8月17日)

昨年度に引き続き、造道町会夏祭りに校長他4名の職員が参加しました。事前の練習会に参加して身に付けた「どだればち」や「炭坑節」などを踊ってきました。町会の皆様、楽しい時間をありがとうございました。素敵な夏の思い出になりました。

